

正味財産増減に係る予算書

令和7年度

自 令和 7年10月 1日

至 令和 8年 9月30日

一般社団法人 ナノテクノロジービジネス推進協議会

正味財産増減に係る予算書

令和7年10月1日から 令和8年9月30日まで

(単位：円)

科 目	予算額①	前年度実績額 (参考)	前年度予算額②	増減①－②	備考
1 経常増減の部					
(1) 経常収益					
① 受取会費	30,590,000	31,390,000	30,670,000	▲80,000	
年会費幹部会員	17,500,000	19,500,000	19,500,000	▲2,000,000	
年会費一般会員	12,800,000	11,600,000	10,900,000	1,900,000	
年会費賛助会員	290,000	290,000	270,000	20,000	
② 事業収益	610,000	1,129,600	450,000	160,000	
イベント事業収益	350,000	787,600	350,000	0	
その他事業収益	260,000	342,000	100,000	160,000	
③ 雑収益	100,000	142,753	150,000	▲50,000	
受取利息	-	83,393	-	0	
その他雑収益	100,000	59,360	150,000	▲50,000	
経常収益計	31,300,000	32,662,353	31,270,000	30,000	
(2) 経常費用					
① 一般事業費	11,459,000	6,149,416	7,601,210	3,857,790	
委員会活動費	5,055,000	970,409	2,212,700	2,842,300	注1)
総会・理事会活動費	1,450,000	838,599	1,000,000	450,000	
nanotech展事業費	4,954,000	4,340,408	4,388,510	565,490	
② 管理費	27,847,685	25,972,201	23,608,464	4,239,221	
給料手当	11,245,441	11,987,332	12,789,422	▲1,543,981	注2)
法定福利費	300,000	296,453	300,000	0	
広告宣伝費	4,130,000	785,070	175,000	3,955,000	注3)
旅費交通費	254,400	588,301	300,000	▲45,600	
通信費	1,790,000	296,135	286,136	1,503,864	注4)
消耗品費	280,000	2,258,852	642,000	▲362,000	
水道光熱費	140,000	131,903	150,000	▲10,000	
新聞図書費	51,324	51,324	71,324	▲20,000	
支払手数料	2,795,800	2,408,437	1,781,450	1,014,350	注5)
賃借料	6,609,000	6,859,311	6,859,311	▲250,311	
租税公課	130,000	120,969	82,100	47,900	
保守修繕費	-	32,780	-	0	
減価償却費	61,720	61,720	61,721	▲1	
雑費	60,000	93,614	110,000	▲50,000	
経常費用計	39,306,685	32,121,617	31,209,674	8,097,011	
当期経常増減額	▲8,006,685	540,736	60,326	▲8,067,011	
2 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	-	-	-	-	
(2) 経常外費用					
経常外費用計	-	-	-	-	
当期経常外増減額	-	-	-	-	
当期一般正味財産増減額	▲8,006,685	540,736	60,326	▲8,067,011	
一般正味財産期首残高	48,287,582	47,746,846	47,746,846	540,736	
一般正味財産期末残高	40,280,897	48,287,582	47,807,172	▲7,526,275	

※ 正味財産増減に係る予算書は、定款第37条の収支予算書を指す。

注1) 活動活発化・拡大に伴う費用増。

注2) 派遣社員退職に伴う経費減と事務局次長増員予定(下期)による経費増。

注3) ホームページリニューアルに伴う初期投資経費増(一過性費用)。

注4) データベースシステム新規導入による経費増。

注5) 経理業務外注化による経費増。

※ 令和6年度正味財産増額分540,736円を含め、一般正味財産で有効活用できる余剰額は、次年度以降中長期的な設備投資・サービス向上に寄与する用途へ充当する事を検討する。